

スケジュール等

- ・ 交付申請期間 : 令和6年8月1日(木)
~令和6年9月4日(水)

※予算に限りがあるため、審査結果次第では交付を受けられない場合もございます
対象となるかの相談もこの期間に受付とさせていただきますので希望される方はご連絡もしくは直接窓口へお越しください。

- ・ 交付決定時期 : 令和6年9月下旬ごろ

※購入は交付決定後となりますので、10月ごろから可能となります。

- ・ 補助金交付時期 : 精算払い(実績報告提出後に交付)

- ・ その他 : 交付申請時に提出していただく事業計画書の実現性や先進性、その事業が農業経営や平塚市の農業全体に与える影響等から総合的に判断いたします。別添「令和6年度平塚市スマート農水産業導入支援補助金 評価(審査)基準」のポイントが上位の順に補助いたします。

問い合わせ先 : 平塚市農水産課 農業政策担当 (TEL : 0463-35-8102)

平塚市スマート農水産業導入支援補助金のご案内

農業者向けチラシ

最大500万円

補助率 1/3

ロボットやAI、IoTなどの最先端技術をご自身の農業に活用してみませんか？

制度の趣旨は？

少子高齢化が進む現代社会において、農家数も減少傾向となっています。本市農業を将来的に守り、また、持続可能かつ効率的に農地を活用していくことを目的として、認定農業者及び認定新規就農者が新たにスマート農業機器を導入することにより、農業経営の拡大および効率化を目指す取り組みに対して補助金を交付します。

対象者は？

- ・ 認定農業者
- ・ 認定新規就農者

※令和6年3月末までに認定を受けている方が対象です

審査はある？

添付資料の審査項目を例として、事業1件単位で審査を行います。

予算に限りがあるため、審査結果によって交付が出来ない場合もございますのでご了承ください。
(審査項目の例は別添のとおり)

対象となる経費は？

①省力化

（農業者の身体的負担の軽減または作業時間の短縮等が見込めるもの）



【対象事業例】

- モーターアシスト等による荷重分散効果のある機器（アシストスーツ・パワースーツ等）
- 上空飛行の農薬散布が出来るドローン
- 草刈りロボット

②省人化

（機械等の自動化や遠隔操作によって農業者自身での作業を行わず、農業者はその間に別の作業をすることが見込めるもの）

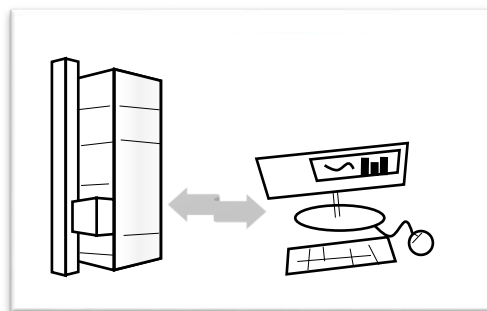


【対象事業例】

- 統合環境制御装置
- 無人走行機能を備えた機器（トラクター・コンバイン・田植え機等）
- ※直進アシスト機能等を備えたトラクター・コンバイン・田植え機等は対象外。
（無人走行機能を備えたもののみが対象）

③農機データ化

（農機を利用することによって稼働情報・位置情報・作物情報等（以下農機データという）を収集することができ、これを活用して自身の農業経営の管理や改善することが見込めるもの）



【対象事業例】

- 農機データの収集機能が搭載されている乾燥機
- 農機データ連携が可能なドローン
- 生産・経営管理システム

対象外経費は？

- 左記①～③に合致しないもの
- すでに着工、購入済みであるもの
- 消費税
- ※自動走行機械（トラクター・コンバイン・田植え機）は無人走行機能を備えたもの以外は対象外
- ※環境制御装置とビニールハウス等を一式で導入する場合は環境制御装置以外の部分は対象外。（ビニールハウスの工事部分等は対象外）

※対象となるかどうか不明なものがあれば適宜ご相談ください！

補助率の計算方法は？

○市スマートを単独で活用する場合

⇒対象経費の1/3を補助します。ただし補助額の上限は500万円となりますのでこれ以上の額を本制度で補助することはありません。

○市スマートと県スマートを併用する場合

- ⇒●県スマートは購入した金額の1/3補助。個人は上限100万円、団体は上限500万円。
- 市スマートは購入した金額から他の補助額を差し引いた額の1/3補助。上限は500万円。

①1000万円の機材を購入する場合

1000万円/3=333万>100万（上限額）⇒100万円（県補助金）
（1000万円-100万円）/3=300万円（市補助金） **自己負担額は600万円**

②90万円の機材を導入する場合

90万円/3=30万円（県補助金）
（90万円-30万円）/3=20万円（市補助金） **自己負担額は40万円**